

製品名: ヒストン H2A ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21481**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:14kD;Observed MW:17kD

抗原情報

遺伝子名	HIST1H2AB
別名	HIST1H2AG;H2AFP;HIST1H2AI;H2AFC;HIST1H2AK;H2AFD;HIST1H2AL;H2AFI;HIST1H2AM;H2AFN;Histone H2A type 1;H2A.1;Histone H2A/p;HIST1H2AB;H2AFM;HIST1H2AE;H2AFA;Histone H2A type 1-B/E;Histone H2A.2;Histone H2A/a;Histone H2A/m;HIS
遺伝子 ID	8329;8332;8336;8969;3012;8335;3013;85235;723790;8337;92815
SwissProt ID	P0C0S8;P04908;P20671;Q96KK5;Q6FI13;Q7L7L0
免疫原	-

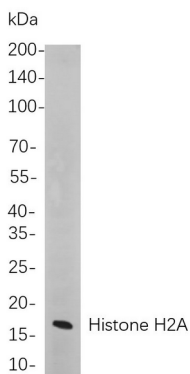
背景

細胞局在: 核。ヒストンは、真核生物の染色体繊維のヌクレオソーム構造を担う基本的な核タンパク質です。4つのコアヒストン (H2A、H2B、H3、H4) はそれぞれ2分子ずつで八量体を形成し、その周囲に約 146bp の DNA がヌクレオソームと呼ばれる繰り返し単位の巻き付いています。リンカーヒストンである H1 は、ヌクレオソーム間のリンカー DNA と相互作用し、クロマチンを高次構造に凝縮する役割を果たします。この遺伝子はイントロンを持たず、ヒストン H2A ファミリーに属する複製依存性ヒストンをコードしています。この遺伝子からの転写産物はポリ A 末端を持たず、代わりに回文終結配列を含みます。この遺伝子は、染色体 6p22-p21.3 の小さなヒストン遺伝子クラスターに存在します。[RefSeq 提供、2015年8月]

研究分野

-

画像データ



ヒストン H2A ウサギ mAb を用いた HeLa 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。
抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。